

意見書案第4号

意見書案について

別紙、「核兵器の廃絶を求める意見書(案)」を議決されたく会議規則第14条の規定により提出します。

平成22年3月25日提出

加西市議会議長 後藤 千明 様

提出者	加西市議会議員	土本 昌幸
賛成者	〃	繁田 基

核兵器の廃絶を求める意見書（案）

核兵器の廃絶は、「非核平和都市宣言」を表明している本市はもとより、全世界共通の願いである。

2010年に開催が予定されているNPT（核兵器不拡散条約）運用検討会議では、核保有国が自国の核兵器を廃絶することが大きな目標となっている。

アメリカ合衆国のオバマ大統領はプラハでの演説で、核兵器のない世界の実現に向けた政策を打ち出し、核兵器廃絶の動きは世界的規模で広がりを見せている。

しかしながら、北朝鮮がこうした流れに逆行し、核実験を再度実施するなど、世界では今なお数多くの核兵器が保有されており、世界平和にとって大きな脅威となっている。

よって、国におかれては、国際社会と緊密に連携し、世界唯一の被爆国として関係諸国に働きかけ、すべての核兵器廃絶に向けた体制を構築するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成22年3月25日

兵庫県加西市議会